

2024年11月14日に公表した連結業績予想につきまして、主力のHR関連事業において、物流・製造向け人材派遣は堅調に推移した一方、コールセンター向け人材派遣にて、コロナ禍以降の大手顧客からの派遣需要の縮小傾向が継続したことを主因とし、売上高が当初予想から約1,700百万円減少することとなりました。また、事業展開における共通費用の効率化や経費の削減に努めましたが、上記売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益が業績予想を下回る着地となりました。加えて、連結子会社の株式譲渡に伴う特別利益を計上したものの、一部の投資有価証券の評価損を特別損失として計上したことにより、純利益は業績予想を下回る結果となりました。

## 2. 特別損失等の計上について

### (1) 連結決算における投資有価証券の減損損失の計上

当社および当社連結子会社が保有する投資有価証券のうち、取得価額に比べて実質価額が著しく低下した株式について、減損処理による投資有価証券評価損 79 百万円を特別損失として、連結財務諸表に計上いたしました。

### (2) 貸倒引当金繰入額の計上について

上記に伴い、当社連結子会社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額 92 百万円を営業外費用として計上いたしました。なお、当該貸倒引当金繰入額は当社の個別財務諸表にのみ計上されるものであり、連結決算において消去されるため、連結損益への影響はありません。

## 3. 業績に与える影響

当該事象の発生につきましては、本日公表しております「2025 年 9 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上